



トクジム海岸と一帯の安山岩

指定名称 トクジム海岸と一帯の安山岩
(町指定名勝・天然記念物)

所在地 久米島町字島尻トクジム原1533-1

指定年月日 昭和47年9月2日(旧仲里村指定)

所有者 久米島町

久米島の南東方に突出した島尻岬一帯は、海上約3kmの沖合に屹立するトンバラ岩を含めて久米島の景勝地の一つである。島尻の集落から岬の突端に至る海岸は波打ち際まで大小無数の安山岩が、何万年も波に洗われて、丸石の姿で散在している。

対岸の^{テヤマ}炬山は尚真王時代の八重山討伐の時、炬火用の竹を刈り取った所という記録がある。なお、その付近にはウフガチ(大垣)、クーガチ(小垣)の名で現在も呼ばれている魚垣跡があ

